

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00115180

2023年7月24日

発信課	女性活躍推進部女性活躍推進課
担当者	岡田
連絡先	電 話 2703
	F A X
	E-mail joseikatsuyaku@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和5年7月29日 16時00分 ～令和5年8月20日 15時00分
発表項目 (行事名)	男女共同参画連続セミナー～多様性を受け容れよう～を開催します
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	※詳細は別紙のとおり
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当 たってのお願い	取材につきましては、前日までに女性活躍推進課（☎0166-25-9785）担当：岡田までご連絡ください。
備 考	

「男女共同参画連続セミナー～多様性を受け容れよう～」について

●分類

イベント・行事

●行事名

男女共同参画連続セミナー～多様性を受け容れよう～

●概要

男女共同参画社会の実現に向けて、ジェンダーや性のあり方に関し全国的に活躍されている講師3名をお招きし、多様な生き方や価値観を学ぶ連続セミナーを開催します。

ジェンダー・バイアスの中で活躍してきた活動家の事例を学ぶことを通じて、多様性の受容とこれからの共同参画社会について考える機会を提供するものです。

現在参加者募集中ですがまだ枠に余裕があります。ぜひ市民への広い周知をお願いします。

●日程・内容・講師・対象者・会場等

別紙チラシのとおり

●申込み

本講座は全3回の連続講座で、原則全ての講座を受講いただきます。

都合等で参加できない場合、後日振り返りの動画視聴も可能です。

申込先：特定非営利活動法人旭川 NPO サポートセンター

Tel 0166-74-4151

Mail info@cocode.jp

申込フォーム：

<https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=F4bgOMGEnkyD0CCUzp1V4aliYe3QuhJHt6Z3jD4-Q31UM1dSUFNPVEICQVJWV0Q3SUkwVjVPNUdSNS4u&origin=QRCode>

●主催・担当

旭川市 女性活躍推進部 女性活躍推進課

担当：岡田

Tel 0166-25-9785

Mail joseikatsuyaku@city.asahikawa.lg.jp

当たり前とと思っていることが 当たり前でない男子と女子の関係？



可能性を広げ、未来を創るわたしの新しい希望を生みだそう！

参加
無料

7/29

陽の当たらなかつた女性作曲家たちピアノコンサート 作曲家に女はいない？ なぜ？

日 時：2023年7月29日(土) 16:00～17:30
講 師：石本 裕子氏(ピアニスト)
定 員：60名



7/30

～キミたちを待っているのはどんな社会か？～

第1部 講演 第2部 パネルディスカッション
日 時：2023年7月30日(日) 15:00～17:15
講 師：上野 千鶴子氏(社会学者・東京大学名誉教授)
定 員：60名



後藤さくら撮影

8/20

愛と差別と友情とLGBTQ+

～女が女を愛しちゃダメ？男が男を愛するとどうなる？～

日 時：2023年8月20日(日) 13:30～15:00
講 師：北丸 雄二氏(ジャーナリスト/作家)
定 員：60名



対象

一般市民・学生・子どもを持つ親・子どもに関わる仕事をしている方・なんとなく生きづらさを感じている方・支援援助職の方・関心のある方

会場

CoCoDe 旭川市市民活動交流センター
(旭川市宮前1条3丁目3-30)

本講座は全3回の連続講座で、原則全ての講座を受講いただきます。
※都合等で参加できない場合、後日振り返りの動画視聴も可能です。

※要事前申込み
(託児あり 先着5名)

【主催】旭川市 女性活躍推進部 女性活躍推進課
【問合せ】旭川NPOサポートセンター
TEL：0166-74-4151 ✉ info@cocode.jp

QRコードから
お申込みいた
できます→



当たり前とと思っていることが 当たり前でない男子と女子の関係？

講師プロフィール

7/29

石本 裕子氏

札幌市生まれ、北星女子高音楽科、ジュリアード音楽院にてバルトークの高弟・シャンドール氏に師事。東京にて桐朋学園短大音楽科講師10年勤務の後、2003年よりハンガリー在住。ハンガリー国立放送等への出演。女性団体「WAN」サイトにおいて「陽の当たらなかつた女性作曲家たち」エッセイ連載開始。17～18年はWAN基金の下、全国ツアーを展開。20年ドイツ・ナクソスレーベルより「バイオアニア～先駆者たち」CDの発売。欧州・米国で高い批評を受ける。NHKFMに作品演奏が取り上げられる。23年3月「国際女性の日」にブダペスト市2区主催の女性作曲家コンサートが盛況に終わる。エッセイは現在まで40名余を執筆、現在第4シリーズを継続中。



7/30

上野 千鶴子氏

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長。1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『当事者主権』(中西正司と共著、岩波新書)、『ケアの社会学』(太田出版)『おひとりさまの老後』『男おひとりさま道』(法研)、『おひとりさまの最期』(朝日新聞出版)、『女の子はどう生きるか、教えて！上野先生』(岩波ジュニア新書)『在宅ひとり死のススメ』(文春新書)『フェミニズムがひらいた道』(NHK出版)『おひとりさまの逆襲』(小島美里と共著、ビジネス社)『史上最悪の介護保険改定?』(樋口恵子と共編著、岩波ブックレット)等がある。



後藤さくら撮影

8/20

北丸 雄二氏

ジャーナリスト/作家

1993年から東京新聞(中日新聞社)ニューヨーク支局長に赴任後、独立して在ニューヨークのまま取材執筆活動を続ける。在米25年の2018年に日本に帰国、東京を拠点にラジオ及びネットメディアなどでニュース解説を行う一方で文学・映画評論も。東京新聞「本音のコラム」で金曜日担当。性的マイノリティの視座からの日米文化比較論『愛と差別と友情とLGBTQ+～言葉で聞こうアメリカの記録と内在する私たちの正体』(人々舎)で「紀伊國屋じんぶん大賞2022」2位。その他、『LGBT歴史ブック 絶対に諦めなかつた人々の100年の闘い』(ジェローム・ポーレン著、サウザンブックス社)などの訳書やブロードウェイ日本公演台本の翻訳も多数。

